

2018年3月5日

山形県民 CO₂ 削減価値（J-クレジット）売買契約を締結

新電元工業株式会社（本社、東京都千代田区大手町）は、『山形県民 CO₂ 削減価値（J-クレジット）売買契約』を締結しました。当社は山形県東根市に半導体の主力生産会社があることから、山形県が取り組んでいる「山形県民 CO₂ 削減価値事業」募集に応募し、購入先 4 社に選定されました。

この事業は、再生可能エネルギー発電設備の使用で発生した CO₂ などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度（J-クレジット）を、企業が購入することにより低炭素社会実行の目標達成やカーボンオフセットなどの用途に活用できる取り組みとなっております。

2月13日に山形県庁で執り行われた締結式では、吉村知事と今回山形県が売却したクレジットを購入した4社間にて、今後も地球温暖化対策に連携して取り組んでいくことや、同クレジットの購入代金を次年度の山形県の環境保全事業にご活用いただくこと等を確認しました。

また、当社が購入したクレジット（50t-CO₂）は、当社飯能工場（埼玉県飯能市）で使用した電力にかかる CO₂ 排出量削減オフセット(購入クレジット相当分)に活用させていただきます。

当社は、引き続き再生可能エネルギーの活用を含めた温室効果ガスの排出削減に積極的に取り組み、2015年国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の課題7(エネルギーをみんなに そしてクリーンに)、課題13(気候変動に具体的な対策を)等の解決に努めてまいります。

以上



山形県庁で行われた締結式にて（右 吉村県知事）